

採点の手引(国語)その1

(注意)

- 採点に関しては、「採点上の注意」とともに、資料文や設問を十分検討すること。
- 問題5（作文）については、「評価の観点」及び「採点上の注意」に基づき、細部の採点基準を作成して採点すること。

4				3								2								1												問題												
問 4	問 3	問 2	問 1	問 5 (例)				問 4	問 3				問 2	問 1	問 4				問 3	問 2	問 1				問 5	問 4 (例)				問 3	問 2 (例)				問 1									
ウ	こ ず え に い た る	エ	(例) 野をまもる者に鷹を探す	い い か も し れ な い	わ せ て 作 り 直 し た 方 が	い と し た ら 、 時 代 に あ な で	誰 か が 作 っ た 人 工 物 で	イ	し ま う か も し れ な い	誰 か が 作 っ た 変 わ っ て	か ら も あ り 続 け る こ れ	最 初 か ら 存 在 し て こ れ	エ	ア	エ	ウ	勝 ち 負 け	イ	助 動 詞	割	往 復	こ	ひ ろ う	じ ゅ ん た く	(ア)と(オ)	な い か	う な 絵 が 描 け る の で は	人 生 の 中 で 心 に 残 る よ	が 、 今 か ら で も 誰 か の	い 可 能 性 を 狭 め て い た 思	自 分 に 才 能 が な い と	イ	を 作 る	て 、 こ の 世 界 に 居 場 所	自 分 が 想 う こ と に よ っ	ウ	正	答						
3	3	3	3	7				4	6				5	4	3	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	5	7				4	6				4	配点							
1 2				2 6								2 4								2 6												採点上の注意												
○内容・表現に応じて、部分点を認める。				○内容・表現に応じて、部分点を認める。 ○「人工物」「時代」のうち、いずれか一語しか使われていない場合は4点を減じ、二語とも使われていない場合は、点を与えない。								○内容・表現に応じて、部分点を認める。								○著しく字形の乱れているものには、点を与えない。								○内容・表現に応じて、部分点を認める。 ○「可能性」「人生」のうち、いずれか一語しか使われていない場合は4点を減じ、二語とも使われていない場合は、点を与えない。												○内容・表現に応じて、部分点を認める。				

問題	評価の観点			配点	採点上の注意
5	1 課題と関連する内容	2 文章	3 表記	1 2	
	○資料から読み取ったことをもとにして自分の考えが書かれているか。	○文章としてまとまっているか。また、段落や構成に注意して書かれているか。	○文字・語句・くぎり符号・仮名遣いなどの表記上の誤りや不適切なところはないか。		
	○自分の体験をふまえて書かれているか。	○指示された文章の長さであるか。	○原稿用紙の正しい使い方に従っているか。		
		○文脈（主・述の照応など）、用語などに不適切なところはないか。			
					</